

## 血液内科ローテーション研修目標

血液疾患の鑑別診断能力および悪性血液疾患の抗がん剤治療法を身につけ、感染症を中心とする多種多様な合併症の早期発見と適切な対処法を修得する

### 経験すべき診察・検査・治療法

#### 1．診察により診断、治療経過の判断ができるために

肝脾腫、扁桃腫大、リンパ節腫大の症状と大きさ、出血傾向の所見を把握できる。  
感染症徴候の早期発見に一般内科的所見を正確にとれる。

#### 2．検査により診断、治療の経過の判断ができるために

末梢血液像の見方ができる  
骨髄穿刺と簡単な解釈（胸骨、腸骨）ができる  
腰椎穿刺ができる  
細胞表面マーカーの染色体検査、遺伝子検査の解釈ができる  
血液培養をできる

#### 3．経験すべき鑑別診断が必要な血液学的異常の病態

患者の症状と身体所見、簡単な検査所見より鑑別診断、初期治療を的確に行えるようになるために以下の病態を経験する

汎血球減少について鑑別診断できる  
白血球増多・減少について鑑別診断できる  
血小板増多・減少について鑑別診断できる  
貧血の鑑別診断ができる  
出血傾向・凝固検査異常について鑑別診断できる

#### 4．経験すべき疾患

患者の症状と身体所見、簡単な検査所見より鑑別診断、初期治療を的確に行えるようになるために以下の疾患を経験する

各種貧血疾患  
白血病  
悪性リンパ腫  
骨髄異形成症候群  
骨髄腫  
出血性疾患

#### 5．治療法

患者の疾患を適切に安全に治療することができるために

抗がん剤の使用法と副作用の対策（予防、治療）法がわかる  
適切な抗生剤・抗真菌剤等の使い方ができる  
副腎皮質ホルモンの使い方ができる  
各血球減少時の支持療法の施行法（輸血オーダー等）ができる